





# ひろし わたなべ 拓

仙台市議会議員(太白区)

## 議会質疑概要

仙台市議会HPでは、動画で質疑全編をご覧いただけます。  
<http://www.sendai-city.stream.jfit.co.jp>

### ◆ 一般質問 (2月22日) ◆

「日本遺産」制度、歴史遺産の保存・活用など

Q「日本遺産」制度の活用の余地は？

A 教育長「『政宗が生んだ伊達文化』で申請したところ、認定へ取り組む」  
 平成28年4月25日、文化庁認定！



平成28年4月25日 朝日デジタル

Q「仙台に歴史的建造物が乏しいのは、保全・利活用の軽視のため。

景観法が施行された平成16年以降12年間、一度も景観重要建造物の答申・指定なし。あらためて指定を進めるべき」

A 都市整備局長「いまは、定禅寺通り整備、屋外広告物施策に注力したい」・・・

Q 青葉公園に隣接する追廻地区に関して、平成28年度から進める基本設計において、片倉小十郎公の邸宅跡地であることを十分に活かすインバウンドに留意した内容となるよう求める」

A 建設局長「歴史文化に配慮するとともに、インバウンドも意識しながら、より魅力あるものとするよう取り組む」

Q「コンテンツを活用した観光・地域振興、いわゆる「コンテンツ・ツーリズム」への取り組みを強化すべき」

※「コンテンツ・ツーリズム」：アニメや映画、文学などにちなんだ舞台巡りのこと。アニメの「聖地巡礼」など。

A 市長「『Wake Up Girls!』の経験を活かし、コンテンツ・ツーリズムを本市への誘客に積極的に活用する取り組みを進める」

Q「仙台は、古くは、落合直文、土井晩翠、島崎藤村、最近では、井上ひさしや、伊坂幸太郎、瀬名秀明を輩出し、作品の映画化も進んでいる。これらを観光に活用する文学ツーリズムの取り組みは」

A 経済局長「文学関係のコンテンツを観光プロモーションにも取り入れる」

### ◆ 予算委員会質問 (3月1日) ◆

震災殉難者にたいする葛岡墓園再貸し出しについて

Q「葛岡墓園再貸し出しについて、納骨未了の震災殉難者向け優先枠を設けるべき」

A 市長「優先枠設けず」・・・

再Q「いま、当局が突き放された相手とは震災で殉難された方の御遺骨です。彼らの御無念を他人事ではなく我が事として汲み取るのが血の通った行政ではないのですか？」(原文)

### ◆ 予算委員会質問 (3月2日) ◆

文化観光局新設と、インバウンドのためのDMO機能について

Q「今後は、従来の広域連携とは次元の異なるDMOの取り組みが必須となる。新設の文化観光局としていかなるリーダーシップをとるのか」  
 ※(Destination Marketing(Management) Organization)多様な主体と連携しつつ、マーケティングや経営管理的手法を駆使して地域資源を活用することで、収益性ある地域観光づくりを主導する枠組み

A 経済局長「仙台・東北地方の交流人口の拡大、地域の収益性を高める取り組みの強化が必要。多様な関係者とのDMO的連携のもと、文化、スポーツ分野など魅力ある資源を活用しつつ戦略性をもって国内外から東北への誘客を牽引していく」



### ◆ 予算委員会質問 (3月3日) ◆

広瀬通り銀杏並木伐採停止&市民説明について

Q「市政だより3月号で、「3月14日に、広瀬通りのイチョウ並木を14本「撤去」しますよ」ではあまりに唐突。いったん伐採を停止し、一定の周知期間を置いて、全市民的な民意の醸成を待つべき。」



問題の中央分離帯のイチョウ並木、旧X橋から

A 市長「広瀬通りの渋滞の解消のため、是非とも工事は進めたい」・・・  
 A 市長「市民に説明をしなかったことを申し訳なく思う」・・・

Q「せめて、移植するという手はないのか。現に、梅原前市長時代には、青葉通りのケヤキ伐採問題に関して、一部移植が実現した。」

A 青葉区副区長「技術的、コスト的に難しい」・・・

Q「ちなみに、梅原前市長には「ケヤキの精が、伐採しないで語りかけてきた」そうだが、奥山市長のお耳には、銀杏の精からの語りかけは届いているか？」

A 市長「緑を大切にしてほしいという市民の声は聞こえている」・・・

Q「都市の利便性」と、我が仙台的先人が営々と育て上げて来た「杜の都の都市景観」と、その根底にある「自然を尊重・愛護する精神」とを秤にかけたときに、あまりにも屈託なく「利便性」ととりましたというのでは、杜の都というブランドを苦勞して営々と築いてこられた先人に対して申し訳が立たないと思います。

(中略)ブランドを護っていくということには、強靱なダンディズムが必要なのです。利便性の前に、簡単に祖法を売るような『妙なもののわりのよさ』では、大切なものは護れません。この点、市長の御覚悟を伺いたく存じます。」(原文)

A 市長「進めるべきと考える事業を進めていく(伐採漸行)」・・・

▶強気の市長だったが、わたなべの質問が報道され、方針転換。「伐採をいったん停止し、一般市民向け説明会を実施する」



河北新報 3月17日朝刊

4月6日に実施、76名の市民参加。伐採はいったん停止中。

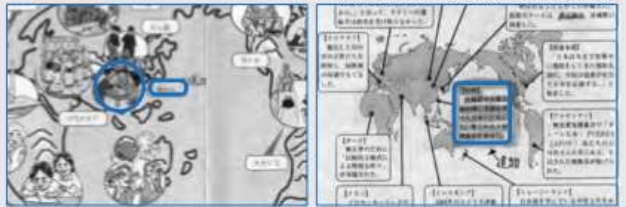
### ◆ 予算委員会質問 (3月4日) ◆

新防災副読本の内容適正化について

Q「小学1・2・3年生」、「中学生」用読本には、本市に対して世界最高額の義援金を寄せてくれた台湾による支援の記述がない」

A 教育センター所長「台湾による支援の記述を新たに加えるよう改訂を進める」

出典：平成28年4月より使用の新防災副読本(改訂版)



## 活動報告



台湾人観光客の皆さんと一番町で。インバウンドを振興していきます！



練習艦隊で仙台港に寄港中の元教え子たちと。最後に教えた防衛大学校59期生



区内小・中学校、ならびに私立高校卒業式に参列。毎回もらい泣きで大変です



太白区内数か所の神社にて「どんと祭」の支援に従事。消防団山田分団所属